



# 大阪北部地震を経験して

# 大災害時代の

# 災後・災前を生きる

「南海トラフ地震に備えて」

参加費  
無料

日時▶ 平成30年 **7月30日**(月) 13:00~17:30 (12:30開場)

場所▶ **兵庫県公館**  
(兵庫県神戸市中央区下山手通4丁目4-1)

スケジュール▶

- あいさつ
- **【第1部】東日本大震災・大阪北部地震に学ぶ生活復興**  
「事例に学ぶ生活復興・災後・災前にすぐ役立つ(生活復興)読本」(13:10~)
  - (1)報告 河田 恵昭 [関西大学理事・社会安全研究センター長・特別任命教授、人と防災未来センター長]
  - (2)パネルディスカッション テーマ:「災後から災前へ」  
 コーディネーター 河田 恵昭 [関西大学社会安全学部・社会安全研究センター長・特別任命教授/人と防災未来センター長]  
 パネリスト 室崎 益輝 [兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長・教授]  
 阪本真由美 [兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科准教授]  
 荒木 裕子 [名古屋大学減災連携研究センター特任准教授]  
 三上喜美男 [神戸新聞社論説委員長]
- **【第2部】「南海トラフ地震に対する復興グランドデザインと事前復興計画のあり方」**(15:20~)
  - (1)報告 牧 紀男 [京都大学防災研究所社会防災研究部門都市防災計画分野教授]
  - (2)パネルディスカッション テーマ:「平時から備えるー力強い復興のためにー」  
 コーディネーター 牧 紀男 [京都大学防災研究所社会防災研究部門都市防災計画分野教授]  
 パネリスト 姥浦 道生 [東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻准教授]  
 佐々木晶二 [前・国土交通省国土交通政策研究所所長]  
 長坂 泰之 [独立行政法人中小企業基盤整備機構高度化事業部参事 兼 経営診断統括室主任研究指導員]  
 井若 和久 [徳島大学地域創生センター学術研究員]  
 高見 隆 [兵庫県企画県民部防災企画局長、関西広域連合広域防災局次長]
- **【第3部】総括** 河田 恵昭・牧 紀男・三上喜美男

定員▶ **200名(先着順)**

阪神・淡路から23年、東日本から7年、熊本から2年が経過し、それぞれの災害からの復旧・復興、つまり「災後」の様相は、異同があるもののその輪郭は次第にはっきりとつつある中、新たな地震災害が人口稠密な大阪府北部を襲いました。都市インフラの脆弱性に加え、過去の教訓が活かされていない事例が多数見られます。「災後」の教訓と知見の共有化、具体的な政策提言を踏まえた備え、「災前」への備えが改めて求められています。

このシンポジウムでは、いつ起こるとも知れない「南海トラフ地震」に備え、研究戦略センターが、平成29年度に実施した「東日本大震災被災者の生活復興プロジェクト」(復興庁委託事業)並びに平成28~29年度にかけて実施した「南海トラフ地震に対する復興グランドデザインと事前復興計画のあり方」の研究成果をもとに、断層型地震への備えも改めて確認しつつ、被害を少なくする事前防災とその後の迅速な復興について、行政・企業・大学・NPO・地域団体・市民がどのように関わり、連携するのかを、参加者の皆様とともに考えてまいります。奮ってのご参加をお願い申し上げます。



かわた よしあき  
**河田 恵昭**

関西大学社会安全学部・社会安全研究センター長・特別任命教授(チェアプロフェッサー)  
(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構副理事長兼人と防災未来センター長

工学博士。京都大学名誉教授。  
専門は防災・減災・縮災。人と防災未来センター長(兼務)のほか、京大防災研究所長を歴任。2007年国連SASAKAWA防災賞、09年防災功労者内閣総理大臣表彰、10年兵庫県社会賞受賞、14年兵庫県功労者表彰、16年土木学会功績賞、17年アカデミア賞、18年神戸新聞平和賞受賞。現在、中央防災会議防災対策実行会議委員。日本自然災害学会および日本災害情報学会会長を歴任。



まき のりお  
**牧 紀男**

京都大学防災研究所  
社会防災研究部門都市防災計画分野教授

1968年生まれ。  
京都大学大学院工学研究科環境地球工学専攻博士課程指導認定退学 博士(工学)。  
京都大学大学院助手、カリフォルニア大学バークレー校客員研究員、防災科学技術研究所地震防災フロンティア研究センター研究員等を経て、現職。

会場案内

兵庫県公館

〒650-0011

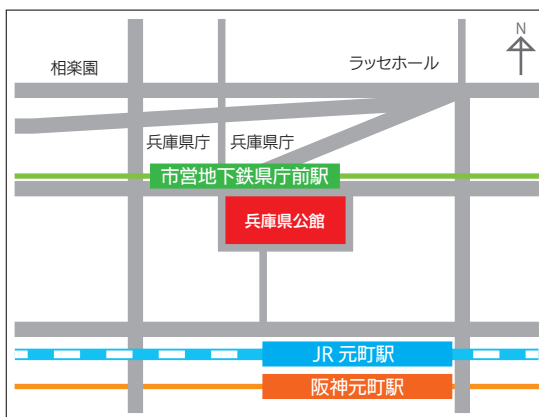
兵庫県神戸市中央区下山手通 4 丁目 4 - 1

電話番号 078-362-3823

アクセス

- \* JR・阪神元町駅下車 西口北へ徒歩 5 分
- \* 神戸市営地下鉄 県庁前駅下車 西 5 番出口すぐ

(兵庫県公館には、駐車場はありませんので、お越しの際は公共交通機関をご利用下さい。)



お申込み方法

平成30年**7月23日**(月)までにお申し込みください

参加ご希望の方は、FAX・電話・e-mailのいずれかでお申し込みください。

■FAXでお申し込みの方は、下記の欄にご記入の上、**078-262-5593**に送信してください。

■電話でお申し込みの方は、**078-262-5570**までお電話ください。

■e-mailでお申し込みの方は、下記欄の内容を、**research@dri.ne.jp**まで送信してください。

ふりがな 名前	所属団体/役職名	連絡先住所
		〒  TEL/FAX e-mail
		〒  TEL/FAX e-mail
		〒  TEL/FAX e-mail

※ご記入いただいた個人情報は、当機構で適切に管理するとともに当機構の活動に関してのみ使用します。  
※定員オーバーになり、ご参加いただけない場合のみご連絡いたします。